

第七十二回 檀原神宮席上揮毫書き初め大会要項

1. 期 日 令和七年一月五日（日）
2. 受付（場所）檀原神宮南北神門内 外拝殿前（大絵馬が目印です）
（時間）午前八時三十分～十一時までに受付をすませてください。
小・中・高・大学生及び一般の方、すべて同じ受付時間です。（時間差は設けていません）
3. 揮毫会場 ジェイテクトアリーナ奈良（檀原公苑第一体育館） 受付後、会場に誘導します。
4. 参加費 小・中学生 四〇〇円 高校・大学生及び一般 五〇〇円（用紙代一〇〇円を含みます）
当日受付で、参加費を納入してください。（お釣りのないようにご準備ください）
5. 課題 左の表のとおり
○小学生は楷書体、中学生は楷書体又は行書体、高校・大学生及び一般の方は書体は自由です。
○中学・高校生の仮名は漢字・仮名変換自由です。（中学生の変体仮名使用は認めません）
○高校生の画仙紙作品は、半切に縦書きとし、二・三年漢字は二行縦書きとします。

第一部 小学校

えま	ひかり	かしはら	あさの光	平和な朝	少年大志
----	-----	------	------	------	------

第二部 中学校

漢字	初光白梅	温故知新	希望の門出	三年
仮名	うぐいすに移る心のゆとり哉	初春や千代のためしに立給ふ	檀原の宮は春蟬のおごそかに	三年

第三部 高校

漢字	山青花欲燃	春前柳葉銜春翠 雪裏梅花帶雪妍	花氣襲人知驟暖 鵲聲穿樹喜新晴	三年
仮名	元日や晴れて雀のものがたり	春日野の下もえわたる草の上に つれなくみゆる春のあは雪	山の端の霞むけしきにしるきかな 今朝よりやさは春の曙	三年

第四部 大学及び一般

課題	は自由			
----	-----	--	--	--

6.表彰

特別賞（賞状・賞品） 優良（賞状） 準特選（賞状）
優秀（賞状） 優良（賞状） 参加者全員に参加記念品をお渡しします。

7.出品票

○同封の別紙見本（原寸）どおり白い用紙で作成して、当日ご持参ください。
○A票（出品整理表）は、学校名・学年・氏名を必ず記入してください。
○B票（結果通知表）は、学校へ結果通知する人は、学校所在地と学校名を、塾へ通知する人は、塾所在地と塾名を記入してください。（個人の参加・県外在住・県外の学校に通学の方は、結果通知のために自宅住所を記入してください。）

8.表彰式

○出品票に必要事項を記入していない場合は、B票（結果通知表）が戻りませんのでご注意ください。
○日時 令和七年一月十八日（土）午後二時より

9.展覧

○日時 令和七年一月十四日（火）～一月十九日（日）の期間中、毎日午前九時～午後四時まで
○場所 檀原神宮拝殿内回廊

書き初め大会 諸注意

10. 揮毫時間 「揮毫場入場～揮毫～退場」をふくめて三十分とします。
11. 小・中学生の方は

○揮毫用紙及び墨液は会場に用意しています。用紙は、画仙紙1/8の大きさ（18・2cm×69・7cm）
○揮毫用紙への記名は、姓名、姓のみ、名のみ、のいずれかです。
○揮毫は机ではなく床です。用意してある用紙（二枚）で清書し、良くできた方を一枚提出します。
○持参品（出品票（必要事項記入）・筆・文鎮・下敷き・のり・上靴・下靴入れ（ビニール袋）
○手本は会場へは持って入れません。

12. 高校・大学生及び一般の方は

○画仙紙半切に縦書きで揮毫します。用紙は二枚に限定し会場に用意しています。練習はできません。
○用紙以外の用具は、各自持参ください。のり・上靴・下靴入れ（ビニール袋）
○手本は会場へは持って入れません。（各自画仙紙1/8程度の自筆の草稿を持参しても構いません。）
○保護者（付添）の方は、揮毫場へは入れません。
○参加者は、下靴のままでは会場に入れません。
○汚れた手で壁をさわったり、会場内で筆を洗わないでください。
○決められた場所以外には立ち入らないでください。

13. その他

○決めた場所以外には立ち入らないでください。
○汚れた手で壁をさわったり、会場内で筆を洗わないでください。
○決められた場所以外には立ち入らないでください。
○駐車が少なかったため、車の参加はご遠慮ください。
○小学校低学年は、安全確保のため保護者同伴でご来場ください。

14. 問い合わせ

檀原神宮書き初め係（受付時間は午前九時～午後四時まで）
奈良県檀原市久米町九三四
TEL 〇七四四一ニ一三二七一
FAX 〇七四四一ニ四一七七二〇

主催 檀原神宮
後援 奈良県書道教育研究会
奈良県教育委員会
檀原市
檀原市教育委員会
朝日新聞奈良総局

※開催の有無などについては、檀原神宮のホームページをご確認ください。
※特別賞受賞者は、一月九日十六時に学校名・学年・氏名をホームページに掲載します。

